

## 2023年3月期（第205期）第3四半期決算について

2023年2月6日

大阪ガス株式会社

### 1. 経営成績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 決算の概要

当第3四半期の売上高は、国内エネルギー事業でのLNG販売価格の上昇や原料費調整制度に基づきガス販売単価が高めに推移したこと、海外エネルギー事業での米国及び豪州の上流事業の増収などにより、前年同期に比べて増収となりました。経常損益は、海外エネルギー事業及びライフ&ビジネスソリューション事業は増益であったものの、国内エネルギー事業で、フリーポート液化基地火災に伴う費用が増加したこと（\*）や原料価格などの変動が販売単価に反映されるまでのタイムラグによる減益影響などにより、減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損益は減益となりました。なお、政策保有株式の売却による特別利益104億円を計上しています。

（\*）当社グループの投資先であり、かつLNG調達先の一つであるフリーポートLNGプロジェクト（以下、「当プロジェクト」）の液化基地において火災が発生し、基地の操業が停止していることにより、当社グループは、操業停止期間中に当プロジェクトから調達を計画していたLNGの代替調達の他、LNG調達に付随する契約の変更等を進めております。

[単位：億円]

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に帰属する四半期純損益
連 結	15,965（+50.7%） [10,590、+5,374]	△149（－） [580、△729]	△68（－） [716、△785]	△13（－） [551、△565]

[ ]内は前年同期実績および前年同期差、( )内は対前年同期増減率

#### (2) セグメント別概況

「国内エネルギー」のセグメント損益は、フリーポート液化基地火災に伴う費用が増加したことや原料価格などの変動が販売単価に反映されるまでのタイムラグによる減益影響などにより、減益となりました。「海外エネルギー」のセグメント損益は、米国及び豪州の上流事業などの増益により、増益となりました。「ライフ&ビジネスソリューション」のセグメント損益は、都市開発事業や材料ソリューション事業などでの増益により、増益となりました。

[単位：億円]

	売上高	セグメント損益（注）
国内エネルギー	13,760（+55.6%） [8,843、+4,917]	△812（－） [192、△1,005]
海外エネルギー	903（+61.6%） [559、+344]	545（+46.1%） [373、+172]
ライフ&ビジネスソリューション	1,831（+12.1%） [1,633、+197]	203（+37.7%） [148、+55]

（注）セグメント損益：営業損益＋持分法投資損益 [ ]内は前年同期実績および前年同期差、( )内は対前年同期増減率

### (3) 国内ガス販売実績

ガス販売実績[45MJ/m<sup>3</sup>]は前年同期を下回りました。家庭用のガス販売量は、高気水温や競合影響などにより、前年同期を下回りました。業務用等のガス販売量は、お客さま数の増加や特定のお客さま先での設備稼働増などにより、前年同期を上回りました。

連結	ガス供給件数（千件）	4,997（△ 0.8%）
	家庭用	1,096（△ 5.2%）
	業務用等	3,834（+ 0.5%）
	ガス販売量（百万m <sup>3</sup> ）	4,931（△ 0.8%）
個別	ガス供給件数（千件）	4,886（△ 0.8%）

（ ）内は対前年同期増減率

### (4) 国内電力販売実績

国内の電力販売量は、小売は増加したものの卸等の減少により、前年同期を下回りました。

電力販売量（百万kWh）	11,487（△ 4.1%）
小売	4,579（+ 6.6%）
卸等	6,909（△ 10.1%）
低圧電気供給件数（千件）	1,685（+ 5.8%）

（ ）内は対前年同期増減率

## 2. 当期（2023年3月期）の業績予想

最近の業績動向などを踏まえた結果、2023年3月期の業績予想に変動が生じることになったため、業績予想を修正します。

【2023年3月期の連結業績予想数値の修正】

[単位：億円]

	今回業績予想	前回業績予想 (2022年10月31日公表)
売上高	22,750 【+250】（+1.1%）	22,500
営業利益	430 【±0】（±0.0%）	430
経常利益	460 【±0】（±0.0%）	460
親会社株主に帰属する当期純利益	360 【+70】（+24.1%）	290

【】内は前回業績予想との差、（ ）内は対前期増減率

(参考) 今回業績予想における原油価格・為替レートの前提

	第3四半期累計実績	第4四半期以降予想	年間平均
原油価格 (全日本C I F 価格) ドル/バレル	107.9	85.0	96.4
為替レート (T T M) 円/ドル	136.5	135.0	135.7

・前回予想時の第3四半期以降の前提

原油価格（全日本C I F 価格）：100 ドル/バレル・為替レート（T T M）：145 円/ドル

以上